

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	みどり課長	永井 淳一
まち-13 風致保存会助成事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	みどり課
	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	みどり	施策の方針
			緑の保全等

1 事業の目的

対象	市民等
意図	鎌倉の歴史的景観と豊かな自然環境を後世に伝えるために活動している(公財)鎌倉風致保存会の組織の充実を図り、自主的運営の強化を図るため。
効果	会員(市民等)と連携した緑の環境づくりを図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・風致保存会を運営するための補助金を交付した。 ・鎌倉市風致保存基金に積み立てた一般からの寄附金を同会への寄附金として交付した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	10,062	11,838	当初予算(千円)	12,690			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他	440	1,526	その他	2,378			
	一般財源	9,622	10,312	一般財源	10,312			
事業経費運営	人員配置数	0.2	0.2	人員配置数	0.2			
	人件費(千円)	1,505	1,518	人件費(千円)	1,554			
	総事業費(千円)	11,567	13,356	総事業費(千円)	14,244			
	市民1人当りの経費(円)	65	75	市民1人当りの経費(円)	81			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー 会員、ボランティア

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する				

予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	・古都保存法制定の契機の一つになった、日本初のナショナルトラストを実施した団体であり、市の施策にも合致する公益性の高い活動を展開している(公財)鎌倉風致保存会の活動を、引き続き支援する必要がある。
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする		
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本初のナショナルトラスト団体である(公財)鎌倉風致保存会の存続において必要不可欠なものであり、削減できないと考える。 ・古都保存法制定の契機の一つになった、日本初のナショナルトラストを実施した、他に変えられない団体であり、事業の統合等はできない。 ・400名以上が会員となっており、市民ニーズは高いと考え、また、多くの会員が所属・活動している状況から、廃止・休止による影響は大きいと考える。 ・市と連携して、御谷山林をはじめとする自然環境の保存に取り組んできた実績があり、今後も市としてその活動を実施していくべきと考える。 ・(公財)鎌倉風致保存会の運営を支援したことで、同会は市民や観光客が広く恩恵を享受している緑地の保全等に係る活動の充実が図られ、緑の基本計画実現に向けて多大なる貢献をしている。 ・(公財)鎌倉風致保存会では、会員やボランティアと継続的な緑地や史跡の維持管理活動を実施し、市民等と協働して事業を行っている。
-------------------	---

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	・引き続き、(公財)鎌倉風致保存会に対し経費削減と自主財源確保に向けた検討を求めていく必要がある。 ・新たに遺贈を受けた土地、建物の固定資産税が大きな負担となっている。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	・引き続き、(公財)鎌倉風致保存会の安定運営を目指すため、トラスト運動との連携をさらに進め、寄附金や会員の拡大等、組織・活動の充実にに向けた支援を推進した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	・引き続き、(公財)鎌倉風致保存会に対し経費削減と自主財源確保に向けた検討を求めていく必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--